

神 戸 新 聞

2015年(平成27年)11月3日 火曜日

デウソン神戸・岡崎選手

フットサル通じ交流

特別校
三木特別支援学校

三木市志染町青山7の三木特別支援学校に2日、フットサル・Fリーグ「デウソン神戸」の岡崎チアゴ選手(29)が訪れ、児童生徒14人と触れ合った。

NPO法人「フリーグラス」(同町窟屋、シユレストアあけみ理事長)が招いた。岡崎選手は同法人の会員でもあり、静岡、岩手県の介護施設で働いた経験を持つ。三木市内でフットサル教室も開く。

この日、障害のある児童生徒らは岡崎選手のアドバイスを受け、ボールを蹴ってゴールに当たったり、岡崎選手からボールを奪おうとしたりして楽しんだ。車いすの子も教員の支えを受け、ボールに触れた。体育館には歓声

が広がり、終了後、ノートを持参し、岡崎選手にサインを求める子もいた。

岡崎選手は「とても盛り上がり、とても僕がもつと頑張らなあかん、とパワーをもらえた」と手心えを感じていた。

(大島光貴)



「デウソン神戸」の岡崎チアゴ選手(中央)の指導を受け、ボールに触れる児童生徒ら＝三木特別支援学校(同校提供)